VBTJ (Vietnamese Bible To Japan)
ニュースレター
2021年7月発行
第5号

VBTJ（Vietnamese Bible To Japan） http://vbtj.org/ toyoshi@io.ocn.ne.jp（長谷川）
＜事務局＞ 〒359-1105 埼玉県所沢市青葉台 1337-1-508 長谷川方 04－2939－8470（TEL&FAX、長谷川）

この号の内容

1 巻頭言「ベトナムの青年が日本の教会につながるところから」（庄司宏道）
2 「漫画メサイヤ」ベトナム語版特集（大塩英人）
3 同上
4 同上
お祈りと支援献金のお願い
会計報告
編集後記

ベトナムからの若者たちは本当に今、苦しい生活を強いられ続けています。･･･神の家族である教会としても何とか力になりたい

巻頭言

「ベトナムの青年が日本の教会につながるところから」

赤羽聖書教会執事　庄司宏道

首都圏を中心に未だコロナの感染がなかなか収まらない中、ベトナムからの若者たちは本当に今、苦しい生活を強いられ続けています。ここでは、私がタン兄と知り合い教会生活を通して今日に至る彼との交わりについて報告させていただきます。タン兄が私の所属する教会に初めてやってきたのはもう1年半ほど前。当時はまだ日本語もほとんど話せない状況の中で勇気を出して日本の教会にやってきた彼の思いに、私は率直に心打たれました。

語学留学生として日本にやってきたタン兄ですが、コロナ禍でアルバイトも出来ず生活にも困っているようでした。他の多くのベトナムの若者と同様に母国で多額の借り入れ（借金）をして日本にやってきた以上、このままでは帰りたくても帰れないとのこと…彼が探していた、レストランで料理を作るアルバイト（彼はベトナム料理が得意です）やお花屋さんでのアルバイトを、保証人ではないですが私が電話して面接のアポをとったりしながら探しました。（もう半年以上前になりますが）日本人でも仕事がない状態で、結局バイトは見つからず厳しい状況が続きました。でも彼は、時には「庄司さん、私には神様がついているので大丈夫です」と力強くlineしてくれたり、でも逆に「助けてください」と弱気のメールを送ってきたりとそれは不安な中にあったと思います。

赤羽聖書教会にもう一人集っているクイン姉。クリスチャンです。

タン兄の書き込まれた聖書

神の家族である教会としても何とか力になりたいと、タン兄に証し（彼がどのようにして神様を信じたか、趣味、これからの夢など）をしてもらったり、生活の苦しさについては、私から教会員に伝え、献金を募りました。信徒から「ベトナム人の若者がいつも来ているとは思っていたが、どんな素性なのか正直わからなかったので、とてもよかった。」「VBTJ のような支援団体があることも知れて感謝でした」と嬉しい言葉をいただきました。3万数千円もの席上献金が集まり励ましになりました。

赤羽聖書教会での証

今もタン兄との交流は続いています。彼は日本に来ているベトナムの若者たちに、み言葉を届けたいとい強い思い（夢）を持っています。先月彼が、ベトナム人集会で話そうとしていたみ言葉をお伝えします。ヘブル人への手紙 10 章 25 節「一緒に集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い…」コロナ禍が長引いているこの時期、本当に大切なみ言葉だと思いました。

教会員と。花は生け花が得意なタン兄の献品。

タン兄は、6月から埼玉県本庄市にある金属加工メーカーに契約社員として何とか就職できました。近況伺いメールをしたところ、「庄司さん、どんどん仕事に慣れています。大丈夫です。僕は毎日頑張ります」と力強く返信がきました。でも「ワクチン接種券が手元に届いたが、どうしたらいいか助けてください」とも…。期待の中にも不安も背中合わせのタン兄…これからも教会を通して、また更に VBTJ の働きを通して、もちろん個人的にもサポートを続けていきたいと思います。

Tôi thích Việt Nam quá!（私はベトナムが大好きです）

鉾田キリスト教会　　村田みのり

「すると彼は答えて言った。“心を尽くし、思いを尽くし、力を尽くし、知性を尽くして、あなたの神である主を愛せよ” また、“あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ” とあります。」

（ルカの福音書 10 章 27 節）

現在日本には 170 万人以上の外国人労働者が働いています。その中でベトナム人労働者は 40 万人を超え、その数は年々急速に増加しています。私の住んでいる茨城県には1万人を超えるベトナム人労働者が、県内の産業を支えているなくてはならない存在です。

1967 年、今から 54 年前に私の父、下山田虎之介（95 歳）がベトナム戦争に反対し、作家で「橋のない川」を書いた住井すゑさんや賛同した労働運動をしていた仲間たちと、日本ベトナム友好協会茨城県連合会を設立しました。

チュオン・タン・サン国家首席（右）と下山田虎之介兄

何度もベトナムを訪れてはベトちゃん、ドクちゃんの支援をはじめ、多くの人にベトナムの支援を訴える活動を行ったのが始まりでした。2014 年茨城県訪問団の一員としてベトナムを訪れた際、当時のチュオン・タン・サン国家首席に長年の活動を評価してもらったことは感謝でした。言葉もわからない父がベトナムの人を思いやる心だけで活動できたのは、今考えても不思議でなりません。

現在高齢の父に代わって事務局の仕事を行っている私ですが、まさか教員を辞めてこの仕事を手伝うことになるとは、夢にも思っていませんでした。しかし、昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響で仕事を解雇されたベトナム人技能実習生や食糧に困っている留学生から、たくさんの連絡が入るようになりました。「働けなくなってしまった」「仕事がなくて食べていけない」「ビザが切れて不法滞在になってしまう」どれも深刻なものでした。

それまでやったことのない支援活動を本格的にスタートさせるには経験も知恵もありませんでした。そこで静まって主に祈っているとフードバンク茨城から「茨城県連合会さんとなら困窮している技能実習生支援 をしてもいい」という連絡が入りました。

また、会員から支援金が届き、別の会員から米5百キロを安価で譲ってもらえることになったのです。つくば市での支援を皮切りに、水戸市や県内各地で米や乾麺、カップ麺、菓子、ジャージ、ポロシャツなど 1500 点を超える衣類や2 トントラック5台分の食糧支援を行い、県内の大学や日本語学校の留学生支援も 行うことができました。

東京都内の支援団体にも5百キロの米を届け、困難な状況にあるベトナム人の支援も行いました。埼玉県のベトナム寺院大恩寺の僧侶テック・タム・チーさんとも連携し生活できなくなってしまった人たちの支援を行いました。

ビザの問題は深刻です。仕事をすることもできなくなってしまい、中には悪質なブローカーに騙されたり、 病気になってしまう人まで出ているのが現状です。すると会員の弁護士や管理団体の方が協力して無料法律相談を行ってくれて、4百人以上が相談し、百人以上が不法滞在にならずに助かりました。今でもベトナム人協会と連携して活動を続けています。

地境がどんどん広がり、国内に生活しているベトナム人の必要が少しですがわかるようになりました。また、支援の輪も広がってきています。困難と思えることも主が益としてくださることに、改めて感謝しています。 そして、この先何があるかわかりませんが、主に委ねつつ歩んでいけたらと思っています。現在は県内の市町村と連携して活動できるよう準備をしています。

東京に米5百キロを支援、帰国を待つベトナム実習生

僧侶テック・タム・チーさん（左）と村田みのり姉

私はベトナムが大好きです。7 年前初めて訪れたベトナムのエネルギー、人の優しさ、自然の美しさは今でも忘れられません。共に主を賛美するベトナムの仲間がいたことも知ってとても感謝しています。一人でも多くの人に、主の愛が届くことを願っています。

Cố gắng lên nhé！がんばってね！

「神を愛する者たち、つまりご計画に従って召された者のためには、万事が働いて益となるということを、私たちは知っています。」（ローマ人への手紙 8 章 28 節）

第1回 VBTJ 総会（2021年6月12日）

前号でご案内させていただいたとおり6月12日に VBTJ 総会を開催しました。規約および6名の運営委員および2名の監事が選任され活動内容案が承認されております。これで個人的な色彩の強い活動から永続を前提とした組織的な活動に脱皮しました。本会の活動の目的は日本の教会に在日ベトナム人が集う事を支援にあり、また今までのベトナム語聖書を送る活動の他、（A）ベトナム語キリスト教書籍の作成、（B）教会の周縁の活動の支援、（C）在日ベトナム人教会の支援も含める事を、あらためて確認しました。

総会の中、参加者の自己紹介を通して私たちはとても恵まれました。

私たちの一歩はとても小さいですが、2000 年に渡る教会の歴史は小さな一歩の積み重ねから出来ているのです。ダビデのように、“**その生きていた時代において** 神のみこころに仕えて”（使徒 13:36）、知恵と一致と力の聖霊様に依り頼み、仲間とともに歩んでいきたいと思います。（一緒に考えてくださる仲間、いつも募集しています。）

このニュースレターには皆様からの原稿を掲載できたらと願っています。①ベトナム語版三浦綾子書籍をベトナム人に配布した証し ②各教会におけるベトナム人との交流の証し ③個人的なベトナム人との交流の証し のような原稿を VBJT 事務局（長谷川）までメール等でお送り下さい。字数は800字以内でお願い致します。

お祈りと支援献金のお願い

全国諸教会へのベトナム語聖書とベトナム語版三浦綾子書籍の配布の他にも、VBTJ では今後以下のような働きを祈りつつ計画しております。

1）ベトナム語版トラクト作成＆配布

2）ベトナム語版漫画メサイヤ作成＆配布

3）ベトナム人宣教師の日本各地への派遣

これらの働きのためには多くの経済的必要があります。是非とも覚えてお祈り下さい。また、主に導かれた方は以下の口座まで支援献金をお振り込みいただけたら幸いです。

ゆうちょ銀行　記号 10300　番号 94675701

他銀行からの場合　店名 〇三八（ゼロサンハチ）

店番 038 普通 9467570

会計報告

2020年11月～2021年2月

（収入）	支援献金	221，000円
	前回繰越金	187，273円
	計	408，273円
（支出）	印刷代	8，250円
	郵送代	15，851円
	計	24，101円
（収入）－（支出）		384，172円

VBTJ（Vietnamese Bible To Japan）

事務局
359－1105
埼玉県所沢市青葉台1337－1－508長谷川方

電話番号＆FAX 番号
04－2939－8470（長谷川）

電子メール
toyoshi.ocn.ne.jp（長谷川）

ホームページ
http://vbtj.org/

編集後記

大塩代表の特集記事の中で正会員募集と第1回総会の案内がありました。VBTJ はこれまで諸教会へのベトナム語版文書配布と国内ベトナム語礼拝支援の働きをして来ましたが、今後のさらに大きな働きに備えて本格的に組織化を図って行くことになりました。是非正会員となって VBTJ をこれまで以上にご支援いただけたら幸いです。巻頭言にあるように、窓の外を見ればベトナムの若者たちが巷に溢れています。主が命じられたように、主が収穫のための働き手を送って下さるよう共に祈って行きましょう。（長谷川）